

かわぐち消化器内科

第16回

胆のうの壁が厚いと言われたら



院長 川口 義明

健康診断のエコー(超音波)検査で胆のう壁肥厚、要精査と言われた方いると思います。胆のうとは胆汁(消化液)を貯める袋です。胆汁は肝臓で作られ、胆管を通過して胆のうに貯められます。食事を摂ると胆のうが収縮して十二指腸まで胆汁を流します。胆のうの壁は正常では薄いですが、壁が厚くなる病気があります。怖い病気では胆のう癌があります。良性のものには、胆のう腺筋腫症、胆のう炎(急性・慢性)、胆のうポリープ(良性)などがあります。胆のう炎では胆のう結石が合併している場合が多いです。精密検査としてはエコー(超音波)、CT、MRIなどを行います。胆のうは食事を摂るとしぼんでしまいますので、検査時は絶食となります。胆のう癌を否定することが重要ですが、診断は時に難しく、診断のために手術(診断的治療)となることもあります。専門の先生に相談しましょう。



かわぐち 消化器内科

TEL 045-830-5311

港南区港南台5-23-30
港南台医療モール3F



〔診療時間〕
午前9:00-12:00
午後16:00-18:00
〔休診〕
木曜・日曜・祝日
(土曜午後)

